

アンソロピック15億ドル和解の衝撃：AI著作権の転換点と日本への波及

米国史上最大の和解：アンソロピック事件の教訓



海賊版データ
約48万作品

「海賊版がらの取得」はフェアユース対象外

723億ドル
(約11兆円)
理論上の最大振替額



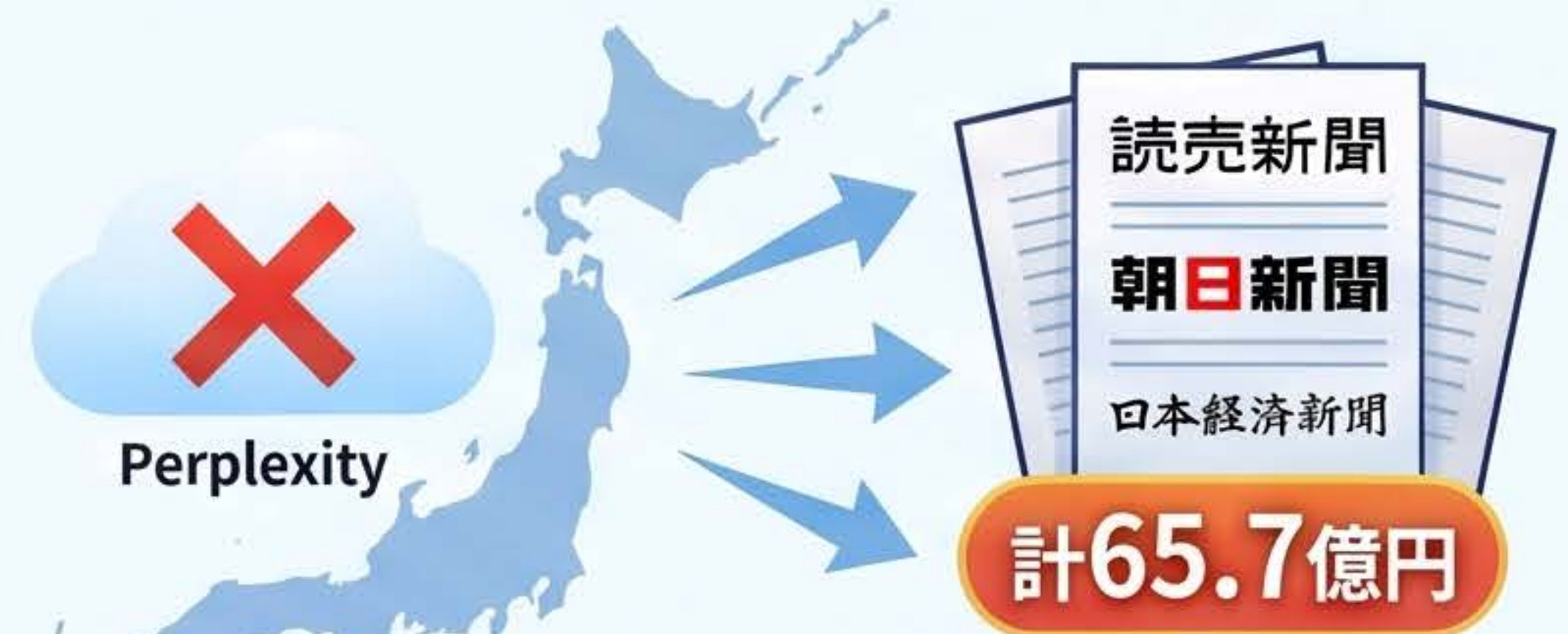
法定損害賠償を適用した場合、
企業の存続を揺るがす財務リスク



15億ドル
(約2,400億円)
和解金総額

和解合意に含まれる主要な非金銭的措置	
 データの破棄	和解から30日以内に海賊版サイト由来の対象ファイルを完全破棄
 第三者監査	今後の学習データに違法データが含まれないか独立監査を受け入れる義務
 将来の免責	本和解は過去の行為のみが対象であり、将来のライセンスを付与しない

日本における法的リスクと実務の指針



国内メディア3社がPerplexity社を
提訴：無断要約に対し損害賠償を請求



日本法「第30条の4」の限界
海賊版の組織的利用は「著作推定の
利益を不当に著する」として違法と
なるリスクが高い



多層的なデータガバナンスの構築へ